

まなびあいち

NO. 37
2012.7~9

愛知県生涯学習推進センター情報誌

編集・発行/公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県生涯学習推進センター
〒460-0001 名古屋市中区三の丸三丁目2番1号（愛知県東大手庁舎2階）
TEL : 052-961-5333 FAX : 052-961-0232 E-mail : info@manabi.pref.aichi.jp



生涯学習情報いっぱい! 「学びネットあいち」
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>



携帯電話からも情報検索できます。
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/i/>

特集 国際協力

~世界が変わる・自分が変わる~



写真:今村健志朗/JICA

《 INDEX 》

- 【特集】国際協力・・・・・・・・・・ 1
- ふるさとで学ぶ・・・・・・・・・・ 3
- わたしの夢づくり・・・・・・・・・・ 5
- まなびい探検隊・・・・・・・・・・ 6
- 財団だより・・・・・・・・・・ 7
- 愛知県生涯学習推進センターだより・・ 8
- ネットワーク機関紹介・・・・・・・・・・ 9
- 講座・講習会、イベント情報・・・・・・・・ 10
- おすすめ情報 知っ得・・・・・・・・・・ 15



特集 国際協力

シニア海外ボランティアに参加 そして、世界が広がった

たくさんの方が体験談 & 説明会に参加

4月末、岡崎市の図書館交流プラザで、平成24年度 JICA ボランティア春募集「体験談 & 説明会」が開かれました。「シニア海外ボランティア」「青年海外協力隊」として派遣された JICA ボランティアOBの方が体験談を話されました。平日の夕方にもかかわらず52人の方が集まり県民の国際協力(国際貢献)への関心の高さを改めて感じました。

シニア海外ボランティアは、開発途上国の未来のために豊かな知識や経験を生かしたいと志望する40歳から69歳までの方が対象となります。今回は、3人のシニア海外ボランティアOBの方に体験談をお聞きました。

なぜ、国際協力をしようと思われたのですか



大坪さん・・・もともと海外で水資源開発業務関係の仕事をしていました。会社を退職してからも、開発途上国で私が高得意の水資源開発の技術を活かしたいと思っていました。そんなとき、シニア海外ボランティアのを知り、応募しました。



平岩さん・・・会社の利益追求のために働き続けました。仕事は充実していましたが、50歳になった頃から、自分の生き方を見つめ直し、定年後には社会貢献をしたいと考えるようになり、60歳を過ぎてからシニア海外ボランティアに応募し、活動を始めました。



野田さん・・・営業の仕事で利潤や効率を追い求める毎日でした。定年近くになった時、利害関係のない立場で人と関わり、できることなら人を育てるような仕事をしたいと考え、応募しました。

どのような活動をされてきましたか

大坪さん(水資源開発 マレーシア エチオピア アルゼンチン)

今までに3回派遣されました。1回目は、マレーシアのサラワク州河川審議会にて河川水質改善と河川護岸に従事しました。サラワク州全域の河川を調査しながら、森林の自然を十分堪能しました。2回目はエチオピアのウォリソ技術単科大学で地下水利用と深井戸掘削の実技を担当していました。3回目はアルゼンチンのチャコ州の農林牧畜試験場で、農業用水利用に従事し、ため池、地下ダム、動物廃棄物処理施設の設計と建設を担当してきました。



平岩さん(一村一品マネージメント チュニジア)

一村一品マネージメント(チュニジアの産品を通しての村おこし)に携わりました。組織作り調査のためチュニジア全土を踏査しました。南部地区では荒涼とした大地と点在するオアシスだけのサハラ砂漠入口の村々へも訪れました。北部沿岸部は、地中海の抜けるように碧い海原に面する村々で産品を調査しました。その後産品の強み、弱み、改善点及び商業化のポイントを報告書として作成し、関係者を集めて発表会を行いました。



野田さん(日本語教育 パプアニューギニア)

パプアニューギニアの高原都市にあるゴロカ大学の教員養成の学校で、日本語と日本に関する周辺知識を教えていました。学生たちは日本に対して興味津々でなんでも知ろうという意欲があふれていました。日本語教育を通して、学生の知識欲を満足させることができたと思っています。教えるよりも私が教わったことが多い活動だったと思います。





産品調査



深井戸建設実習

困ったことはありませんでしたか

大坪さんが行かれた所は水不足の国が多く、水を得ることに大変困られたそうです。しかし、そんな中でやっとの思いでドラム缶の風呂に入ることができ、いい体験ができた懐かしそうに語られました。

「今まで一度も自炊の経験がなく、食事を作るのにも多少苦労しましたが自炊で通しました。研修期間で習ったフランス語での日常生活、厳しい面もありましたが、住民は私たちに大変親切でした」と平岩さん。

野田さんは、「電気、交通が不便でした。また、日本と飲み水の質が違うので、体調を崩し大変でした。半年で12キロもやせてしまいました。しかし、学生の知識欲を満足させた時や気持ちが通じた時は、苦労も忘れ嬉しかった」と言われました。



(チュニジアの特産品と平岩さん)

また、国際協力がしたい！

「最初は苦労しましたが、また、外国へ行って国際協力がしたい」と、三人とも力強く言われました。「向こうの生活習慣に慣れるまで大変だったけれど、生活に慣れてくると楽しいこともありました」

その楽しみとは、大坪さんは現地の材料を使って料理をすること。料理の腕前も上がったそうです。平岩さんは、世界遺産を巡ること。カルタゴの遺跡にも行かれたそうです。野田さんは、現地の食べ物を探したり、現地の人との交流をしたりすることだったそうです。イグアスの滝、雲の上を走る汽車、恐竜時代の地層、氷河湖など世界遺産も見学されたそうです。みなさん、現地の方と交流を深めすっかり仲良くなられたようです。

シニアの方にお会いして「世界の人のために役に立ちたい」「国際協力は楽しい」というメッセージがしっかりと伝わってきました。元気に活躍されている姿にこちらが力をもらいました。

何かにチャレンジしたいと考えているあなたへ

大坪さん・・・相手国の協力の下に相互理解を深めます。日本の常識と各国の常識との違いを知り、また、大自然や異文化を体験するために参加してください。

平岩さん・・・不自由な面も多少ありますがそれ以上に行って得たものの方がはるかに多くありました。世界が広がり、日本を見つめ直すチャンスです。

野田さん・・・いろいろな国を見て、改めて日本の良さや欠点に気づき、日本に対する愛着が強くなります。海外ボランティア活動で第二の人生を楽しんでください。

JICA愛知県デスクの酒井さん(青年海外協力隊OB)にも話を伺いました

【派遣後変わったことはありませんか】自分の許容範囲が広くなりました。世界には、いろいろな人がいて、いろいろな考え方がある。自分の常識の中にそれをはめ込むのではなく、他人を受け入れ共に成長していきたいと考えるようになりました。2年間行ったことで、自分の価値観や常識の枠を外せるようになりました。

【思い出は】協力隊を終える時、関わった住民の方たちから、安い給料の中からお金を出し合って買ったサリーなどたくさんのプレゼントをいただきました。水や電気の安定しない生活でしたが、こうした文化や言語を超えた現地の方のもてなしの心に助けられた2年間でした。



(隕石の前で 大坪さん)



(交流が楽しいと野田さん)



酒井智帆さん

青年海外協力隊としてスリランカで活動。今は愛知県国際推進員として愛知県国際交流協会にデスクを置き、国際協力の輪を広げるために活動されています。

【JICA ボランティアに関するお問い合わせ先】 JICA中部

〒453-0872 愛知県名古屋市東区中村平池町 4-60-7

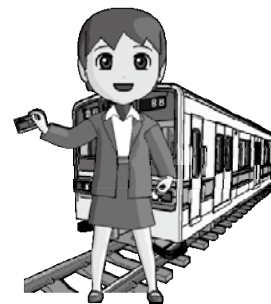
電話番号：052-533-0220

FAX：052-564-3751



～次のボランティア募集は秋募集(10月1日～11月5日)～

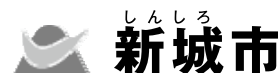
ふるさとで学ぶ



愛知県の各地で活動されている「あいち観光ボランティアガイド」のみなさん。活動を通して、地域の活性化に貢献することや、人と出会い、交流を広めていくことが、自身の生きがいにもつながっています。今回は、新城市と名古屋市緑区に出かけ、地域で活躍するボランティアガイドさんにお話を伺いました。



高原の空気の爽快さと歴史にふれる奥三河



～自然豊かな山里、美しい空気の中での散策、そして歴史へのいざない～

県の鳥になっているコノハズクの生息地の鳳来寺山。織田、徳川連合軍が武田軍と戦った長篠。奥三河には豊かな自然と歴史の足跡がいくつもあります。この地で奥三河ふるさとガイドとして活動されている大林輝久さんにお話を伺いました。

奥三河の魅力



大林輝久さん

大林輝久さんが活動の拠点とされている「新城市学童農園山びこの丘」では4月の下旬のさわやかな季節の中、野鳥たちのさえずりが出迎えてくれました。宿泊学習で来ていた中学生が「こんにちは」と気もちのよい挨拶をしてくれました。すれ違う人と自然に挨拶や言葉を交わしてしまうのも山の魅力の一つだと思います。また、この施設にたどり着く途中で、何度も道を尋ねましたが、誰もが親切に教えてくださいました。過疎化が進んでいると聞いていますが、人情あふれる奥三河を実感することができました。

人の生きざまを伝えたい



山びこ民俗伝承館の前で

大林さんは、定年で教員を辞められた後、新城をより多くの人に知って欲しいとボランティアガイドを始められました。「ただ史跡を案内するだけでなく、この地で一生懸命生きた人たち、歴史の裏側で真剣に生きていた人たちがいたことを伝えたい。戦国時代、武士たちが戦場を引き揚げた後、農民たちは荒れた田畑を元に戻さねば生きていけないのです」と言われた言葉に、歴史を上っ面だけでなくつづさに調べ案内する、ガイドの心構えが伝わってきました。



山びこの丘

「奥三河はあまり知られていないけれど、文化的な価値の高いものもたくさんありますよ。ちなみに幕末の黒船来航の時に、幕臣で外交家として活躍した岩瀬忠震（ただなり）は新城の出身です」と楽しそうに語られました。ご自身が執筆された「昔の山里のくらし」「長篠城址・設楽原を巡る」などたくさん資料を紹介されながら、熱く語られる様子から故郷を愛してやまないということがよくわかりました。

苦労はないが・・・



長篠の合戦の馬防柵を復元した様子

ガイドをしていて苦労したことはないですかと尋ねると、即座に「何もないですよ。『興味深い話で面白いね。また、来たい』という言葉が聞くと嬉しくなります」と大林さん。マニュアル通りの説明でなく、何に興味を持って来られたのか、どんな案内をしたらよいか、訪れた方たちと会話する中で決められるそうですが、「これも教師の時に身に付けた能力でしょうか」と笑いながら話されました。他にも、ガイドとして気をつけていることは、癖のある方言で説明しない、知識を自慢げに話さないようにすること。また、引率するように先頭に立たず、訪れた方たちと一緒に歩き、いつでも皆さんの疑問に答えられるようにしているそうです。

こんな細かい心遣いで案内されているガイドの方と一緒に、豊かな自然、と人情があふれる「奥三河」を散策してみませんか。



しほりーちゃん

有松あないびとの会



～400年の歴史と絞りの文化を次世代に伝える～

絞りで有名な有松は、なまこ壁やうだつが上がる江戸情緒漂う町です。かつての繁栄と日本建築の美しさを今に伝えるこの町で、史跡・名所をガイドし、日々学び続ける「有松あないびとの会」のみなさんに、有松・鳴海絞会館でお話を伺いました。

歴史と伝統の息づくまち

旧東海道沿いに発展した有松。約400年前から「有松絞り」の産地として栄え、現在も多くの専門店が軒を連ね、職人に代々受け継がれてきた技により、今も様々な製品が生み出されています。町並みの中心にある「有松・鳴海絞会館」では、絞りの歴史資料の展示や映像による作業工程の紹介のほか、絞り職人による実演が行われています。

素早く糸で布をくくっていくあざやかな手さばきは、まさに指先のマジック。絞りの美しい世界を感じることができます。

有松の偉人紹介！ 18歳の若きリーダー

有松絞り400年の歴史には、竹田庄九郎の存在が欠かせません。

彼は尾張藩の御触書により、開拓移住者として18歳のとき有松の地に住み、その後名古屋城築城の折に、豊後の職人達が持っていた手ぬぐい等をヒントに有松絞りの技法を確立したといわれています。その後、藩の手厚い庇護と、庄九郎の苗字帯刀御免、御用商人への取立てもあり、絞り製品は街道一の名産品となり、その繁盛ぶりは歌川広重の浮世絵にも描かれるほどになりました。

地域とともに、町並みを育てる

絞会館に伺ったこの日も、大勢のお客様にガイドをしておられた皆さん。ユニフォームはもちろん、絞りで広重の浮世絵を表現したお揃いの法被です。ガイドの皆さんは、この町に生まれ育った方より、むしろ他の地域から嫁いできたり、移り住んだりされた方が多いそうです。住んでみて気づき、発見した町の魅力を次世代に伝えていきたいと、平成14年に緑生涯学習センター有松分館で行われたガイドボランティア養成講座を受講し、活動のきっかけとされた方が大半です。

ふるさと有松の“宝”を誇りに思う気持ちは、自らの学習意欲をも高めます。

月2回、1回に2時間かけるという研修会では、ガイドボランティア自身が交代で講師を務め、知識や情報の共有と、日々学習を怠らない努力など、会全体のレベルアップを常に目標とする皆さんの心意気に感心させられます。「単なる案内にとどまらず、絞りの文化の継承とともに、消えてしまった文化の掘り起こしも目標としている」と語る会長の成田治さんの言葉にも、有松への熱き想いが込められています。

ガイドボランティアだけでなく、地域の様々な活動にも関わりを持ち、世の中の流れとともに活動を広げていることも、この会の良さといえます。若い方が多いのも、活動継続の大きな原動力になっているそうです。今後の会の発展を大いに期待しながら絞会館を後にしました。



旧東海道 有松の町並み



有松あないびとの会のみなさん



必見！絞り職人によるくくりの技

問合せ先

愛知県観光ボランティアガイドのホームページ

⇒<http://www.aichi-kanko.jp/volunteer/index.html>

奥三河ふるさとガイド 0536-32-0022 (新城市観光協会)

有松あないびとの会 052-621-0111 (有松・鳴海絞会館内)

あなたの旅をサポートします



わたしの夢づくり



自らの学びや経験を生かして地域で積極的に活動する方々を訪問し、実際に活動する様子や生の声を取材します。

笑顔でボランティア活動がやりたい



戸崎まふみさん

(平成 22 年度「安心ネットインストラクター養成講座」受講生)

現在、名古屋市で、「パソコン支援ボランティア」、愛知県内で「安心ネットインストラクター」「ネット見守り隊」として活動中の戸崎さんに、お話を伺いました。

今はどんな活動を

お子さんが小学校からもらって来た「パソコンボランティア養成講座」の募集案内を見て応募したのが活動を始めるきっかけとなったそうです。現在もパソコン支援ボランティアとして、千種区、中区、熱田区の生涯学習センターで活動されています。

また、愛知県教育委員会が実施する「ネット見守り隊」「安心ネットインストラクター」の養成講座を修了し、インターネット上のいじめや犯罪から子どもたちを守るためにプロフや掲示板等の監視活動、さらには、学校や公民館へ出かけ、ネット社会の危険な現状や親の見守り、指導が大切なことを保護者等に伝える活動を熱心に行っています。このように忙しい日々を送られていますが、「誰かのお役に立っていると思うから毎日が充実している」と笑顔で語られました。



(パソコン支援ボランティアとして)

教える方も教えられる方も笑顔になれる

お話を伺った日は、パソコン支援ボランティアとして講師を務められていました。パソコンは独学で覚えられたとのことで、ボランティアとして活動を始めた頃は、自信がなく心配だったそうですが、勉強を重ねるうちに皆さんの相談に答えられるようになって、大きな喜びに変わっていったそうです。「様々なボランティア活動に関わるために、多くのことを学ばねばならないので大変ですが、楽しいから続けることができます。教室に参加者された方からパソコンが楽しくできるようになったと聞くと嬉しくなります」と戸崎さん。ご家族の協力にも感謝されており、お子さんからの「頑張ってる」の励ましの言葉が、戸崎さんの活動の源になっています。

「怒っても一日、笑っても一日なら笑って過ごせるようにしたい」と言われるように、終始笑顔の絶えない方で、ボランティア活動も笑顔でやろうと心掛けています。近くにいたパソコン教室の参加者から「女性らしくきめ細やかで、しかもおもしろく教えてもらえる」と、これまた満面の笑顔で声がかかりました。



(安心ネットインストラクターとして)

夢は「パソコンヘルパー」

夢は何ですかと尋ねたら、「高齢者のパソコンの習得のお手伝いができるといいなと思っています。遠くのスーパーまで買い物に行けない高齢者の方が増えています。ネットショッピングが“安心して”できれば、お米も重い飲料水等も自宅玄関で受け取れるのです。ホームヘルパーと同じようにパソコンヘルパーになって、地域のお年寄りの買い物のお手伝いができるようになりたい」と戸崎さん。

これからも素敵な笑顔で夢を実現させてください。

地域の活動や自らの活動を学生さんがレポートする「まなびい探検隊」。今回は情報講座のサポートに
取り組む様子をご紹介します。

まなびい探検隊

in 日本福祉大学



LA (生涯学習センターアシスタント)

日本福祉大学 岩瀬隆宏

私たちはこのような活動をしています

日本福祉大学半田キャンパスには、「日本福祉大学生涯学習センター」があります。生涯学習センターでは、総合、情報、語学の各分野で年間 50 以上の一般社会人向けの講座が開講され、年間延べ 1,100 人の方が大学に通われます。

その講座の中で、私たちは「LA」として活動をしています。LAとは(LEC※ Assistant)の略で、大学のスタッフと共に、講座の運営に携わり、主に講師アシスタントとして活動をしています。また、受講生さんの一番近くで接し、生の声を生涯学習センターへ届けるのもLAの大きな役割です。

※ LEC=Life-long Education Center(生涯学習センター)



(シニアパソコン恒例の健康体操)



活動の様子

先日、今年度の講座の先陣をきって「ゆっくり楽しむシニアパソコン」講座が開催されました。この講座は、これからパソコンを始めようとしている 50 歳以上の方を対象としている講座です。いわば私たちのおじいさん、おばあさんの世代の方が参加されています。毎年大変好評いただいている講座で、今年度も 35 名定員いっぱいでのスタートとなりました。

マウスの持ち方、文字入力といった初歩から始まります。講座の終わりにはメールやインターネットがほとんどできるようになることを目指します。そのお手伝いを当センターより発足した「NPO法人PCマザーズ」のみなさんと共に、講座アシスタントとして活動しています。

最終日には参加者のみなさんがどのくらいまで上達されているか、とても楽しみです。

日本福祉大学生涯学習センターの講座は、5月から順次開講されています。親子で参加できるものから、日本の国技相撲の講座まで、バラエティに富んだ講座があります。講座の様子については次号でお知らせします。ご期待ください！！

祝 おかげさまで40年！
宿泊利用者150万人達成！



センター長 鈴木純司

センター長のひとり言

野外教育センターは、今年の5月で開所40年を迎えた施設です。小中学校を中心とした利用者の皆さんが、【次に利用する人のために】と施設を大切に使用いただいているおかげで、とてもきれいです。施設名には「教育」の二文字が入っていますが、学校行事としての野外教育活動だけでなく、一般の方の研修・交流・懇親会など多目的に利用していただける施設です。親子2代、3代で利用されたケースもあり、そんなご家族が当センターのことで語りあっていただけたら、とてもうれしいことだと思えます。

一年を通して、さまざまなイベントを企画しています。



マ스つかみ



五平餅



そば打ち



餅つき

- 春の林間学校・・・バーベキュー・ウォークラリー
- 夏の林間学校・・・バーベキュー・マ스つかみ
- 秋の林間学校・・・キャンドルファイヤー・五平餅づくり
- 冬の林間学校・・・リースづくり・そば打ち
- 日帰りイベント・・・ウイナーづくり・餅つき体験 等

【お問い合わせ】

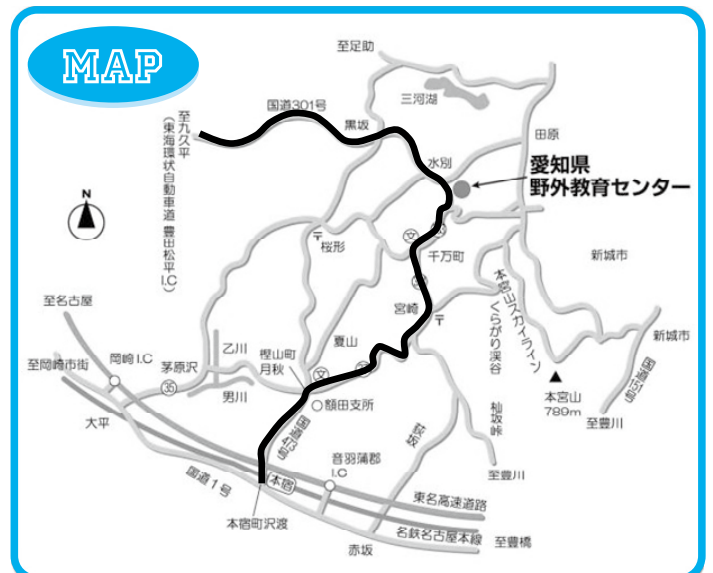
〒444-3432

愛知県岡崎市千万町町字大平田 17 番 5

TEL:0564-83-2221 FAX:0564-83-2222

<http://homepage3.nifty.com/yagaicenter/>

★東名高速道路 岡崎IC→R1→本宿→R473→R333
 →センター(約31km)





平成24年度 生涯学習地域連携講座

公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団では愛知県教育委員会と共催で、県民の皆様の多様な学習ニーズに応えるために、関係市の協力を得て生涯学習地域連携講座を開催します。

この講座は昨年まで学校開放講座として親しまれてまいりましたが、地域との連携により充実を図りながら実施していくこととなりました。

講座の内容は県立学校がもつ様々な教育機能を開放し、技術的・専門的な学習ができる講座です。受講を希望する学校へ通うことができる方であれば、県内全域から参加することができます。全ての講座が土・日・祝日で設定されていますので、皆様、是非ご参加ください。

なお、7月以降に申し込みができる講座は下表の2校です。

「平成23年度学校開放講座の様子」



講座名・会場校	定員	費用	講座内容	申込期間	開催日 (全4回開催) 開催時間
稲高で 食と農と環境を楽しもう 稲沢高校 ☎0587-32-3168	20名	4,700円 材料費等	稲沢特産野菜のケーキ作り、観葉植物とリーフ野菜のミニ寄せ植え、レンガで花壇づくりと正月飾り「松竹梅」を作成します。	7/ 2(月) } 8/31(金)	①10/6(土) ②10/13(土) ③12/1(土) ④12/8(土) 開催時間は、全て 9:00~11:30
半農で 体験しよう“食と農” 半田農業高校 ☎0569-21-0247	20名	5,500円 材料費等	おこしもの(郷土ひな菓子)・パンづくりやクリスマス飾り・正月飾りの製作を通して、食や農について楽しく学んでいきます。	9/ 1(土) } 9/30(日)	①11/23(金・祝) ②12/1(土) ③12/8(土) ④12/15(土) ①④9:30~12:00 ②③9:30~11:30

- 受講資格 満15歳以上で、学習意欲のある方(中学生は除く)
- 申込方法 愛知県生涯学習推進センターまで、往復はがきにて申込

往信 460-0001 50 愛知県生涯学習推進センター 生涯学習地域連携講座 宛	返信の裏 ここには何も書かないでください。	返信 50 あなたの住所 あなたの氏名 様	往信の裏 生涯学習地域連携講座申込 ①氏名 ②住所 ③電話番号 ④年齢 ⑤性別 ⑥参加希望の学校名・講座名
---	--------------------------	--------------------------------	--

＜注意事項＞

- ・申込多数の場合抽選
- ・定員に満たない場合は申込締切以降も受付します。

講座の詳細は愛知県生涯学習推進センターへお問い合わせください。 ☎052-961-5333
また愛知県生涯学習推進センターホームページからもご覧いただけます。
<http://www.manabi.pref.aichi.jp/center/>

学びで新しい魅力あふれる自分自身を、発見しよう！



愛知大学エクステンションセンター



愛知大学は、社会に開かれた大学づくりを目指し、広く一般の方を対象とした多彩な生涯学習講座を、豊橋・車道キャンパスに開設し、学びの場を提供しています。今回は名古屋市東区にある「愛知大学車道エクステンションセンター」にお邪魔しました。



愛知大学車道キャンパス外観

愛知大学車道キャンパスは名古屋市営地下鉄桜通線車道駅のすぐ近くにあり、交通量の多い桜通から、道ひとつ奥に入った場所に建つ校舎。正面の回転ドアから建物内部に入ると、都会の喧騒を離れた別空間がそこにありました。

幅広い年代の受講者

車道キャンパスは、法科・会計などの専門職大学院を始め大学院中心のキャンパスとなっていますが、エクステンションセンターはその2階に事務局があります。春と秋にオープンカレッジを開き、高校生からシニアまで幅広い年代の方が学んでいるそうです。「シニアの方と孫のような世代の方が仲良く同じクラスで和気あいあいと学んでいます。そして受講生の7割近くがリピーターとなっています」と担当者の方。

今年4月に愛知大学は、ささしまライブ24地区に名古屋キャンパスを開校し、隣接するJICA中部と国際協力に関する教育の充実を図っています。

特色のある語学講座

講座は語学が中心で英会話講座と中国語講座はきめ細かなレベル設定がされています。特に、中国政府が中国語や中国文化の普及のために世界各国の大学等と連携し、設立している「孔子学院」は、本格的な中国語取得のためのプログラムとなっています。



中国語講座

あなたにあった学びの発見を

社会に開かれた大学として、市町や他機関とも連携し様々な講座・講演会が開催されています。

車道校舎オープンカレッジでは毎年約6,000人の受講者が学んでいます。あなたにあった学びをここで見つけれられるかも知れませんね。



問い合わせ

- 愛知大学車道エクステンションセンター
名古屋市東区筒井2丁目 10-31
TEL: 052-937-8118
FAX: 052-937-8149
URL: <http://www.aichi-u.ac.jp>

ネットワーク機関募集中

愛知県生涯学習情報システム



愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」に、講座・イベントなどの学習情報を提供していただいている機関や団体をネットワーク機関といいます。ネットワーク機関も随時募集しています。登録機関数 1,413 団体【H24.6月】詳しくは「学びネットあいち」(<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>)をご覧ください。

	名称	日時	開催場所・その他
◆講座・講習会	ワークショップ&講演会 『水の謎解き物語』	7/7(土) 13:30~16:30	JICA 中部 なごや地球ひろば 【名古屋市中村区平池町 Tel.052-533-0121】 申込：7/5(木)まで ※直接窓口、電話又はメールにて申込。 メール(jicacbic-annainin1@jica.go.jp)の場合は、 ①イベント名②氏名③年齢④性別⑤イベントを知ったきっかけをご記入ください。 定員：25名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 詳細： http://www.jica.go.jp/nagoya-hiroba ○西アフリカで人々の体に寄生する謎の虫“ギニアウォーム”に挑んだ JICA 職員の体験談をお聞きいただけます。
	とよはし歴史探訪 勾玉を作ろう	7/31(火)~8/5(日) 各日共【1回限り】 ①9:30~12:30 ②13:30~16:30	豊橋市美術博物館(講義室) 【豊橋市今橋町 Tel.0532-51-2879】 申込：7/15(日)まで ※往復はがきで申込 対象：小学4年生~一般(小学生は保護者同伴) 定員：各30名 ※応募者多数の場合抽選 受講料：500円 問合せ：豊橋市美術博物館 管理・文化財グループ (Tel.0532-51-2879) 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/bihaku/22rekitan/frame-22tanbou.htm ○古代人と同じ方法で勾玉を作ります。
	学校緑化 (ドングリの森と昆虫たち)	8/3(金) 10:30~15:30	愛知県緑化センター 【豊田市西中山町 Tel.0565-76-2106】 申込：7/3(火)から ※電話又はホームページから申込 対象：一般 定員：80名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 詳細： http://www10.ocn.ne.jp/~ryokka/ ○森のうつりかわりとどんぐりや昆虫の観察のなかから森林環境教育のポイントを学びます。
	体験講座 「かんたん夏の絵手紙教室」	8/4(土) 9:30~11:30	大府市自然体験学習施設 ニツ池セレクトナ 【大府市横根町 Tel.0562-44-4531】 申込：7/16(月・祝)~7/28(土) ※電話又は窓口にて申込 対象：どなたでも(幼児は保護者同伴) 定員：20名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 詳細： http://www.seletona.com/ ○親子や初心者でも楽しめる絵手紙講座です。夏の植物や生き物を題材に作品を仕上げます。
	ワークショップ 蚊取り線香の歴史と 蚊取り線香づくり	8/5(日) 13:00~	桜ヶ丘ミュージアム 【豊川市桜ヶ丘町 Tel.0533-85-3775】 申込：7/6(金)9:00~ ※電話又は窓口にて申込 定員：15名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 詳細： http://www.city.toyokawa.lg.jp/enjoy/sakuragaokamuseum.html ○除虫菊という昔ながらの天然素材を使って、自分だけのカワイイ蚊取り線香を作ります。



	名称	日時	開催場所・その他
◆講座・講習会	自然史トーク 「でっかい化石」	8/12(日) 14:00~15:00	豊橋市自然史博物館【豊橋市大岩町 Tel.0532-41-4747】 申込：電話、FAX(0532-41-8020)にて申込 対象：一般(小学3年生以上) 定員：40名 ※定員になり次第締切 受講料：無料 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/ ○ソウ、クジラなどでっかい生き物の化石にふれながら紹介します。
	巣箱・えさ台づくり教室	8/26(日) 13:30~16:00	愛知県弥富野鳥園【弥富市上野町 Tel.0567-68-2338】 申込：7/29(日)10:00~電話受付 対象：5歳以上の親子対象(小学生は保護者同伴) 定員：15組 ※定員になり次第締切 受講料：無料 詳細： http://www17.ocn.ne.jp/~yachouen/ ○野鳥を観察するためのオリジナルな巣箱・えさ台を作ります。
	犬山市民総合大学敬道館 公開講座 演題「限りなき挑戦」	9/1(土) 13:30~15:00	犬山市民文化会館【犬山市羽黒 Tel.0568-67-2411】 申込：7/3(火)から犬山市社会教育課、市民文化会館で入場券販売 入場料：大人1,000円、中学生以下500円 (犬山市民総合大学 一般教養学部の受講生は無料) 問合せ：社会教育課(Tel.0568-44-0353) 詳細： http://www.city.inuyama.aichi.jp/manabu/shogaigakusyuu/keidoukan/001.html ○演題「限りなき挑戦」講師 元プロ野球選手 工藤 公康
	平成24年度 愛知医科大学公開講座	9/1(土)~9/29(土) 13:30~15:40 (毎週土曜日(9/22除く))	愛知医科大学たちばなホール【長久手市岩作】 申込：8/1(水)~8/20(月)必着 ※往復はがき又はインターネットで申込 対象：一般 定員：400名 ※応募者多数の場合抽選 受講料：無料 問合せ：総務広報課(Tel.0561-63-1063) 詳細： http://www.aichi-med-u.ac.jp/univ/outline/koukai.html ○愛知医科大学公開講座では最先端研究や暮らしに役立つ情報など幅広い講座を開催しています。
	第2期 テニス教室 ①初級(火・金コース) ②中級(月・木コース) ③中初級(水コース)	①9/7(金)~、9/11(火)~ ②9/3(月)~、9/13(木)~ ③9/12(水)~ 全コース10:00~12:00 指定日全10回 (雨天順延)	愛知県口論義運動公園【日進市北新町 Tel.0561-73-8959】 申込：8/1(水)~ ※郵送・FAX(0561-74-0827)・インターネット又は直接窓口にて受付 対象：一般男女 定員：各25名 ※定員になり次第締切 受講料：8,500円 詳細： http://homepage2.nifty.com/kouroggi ○初級者、中級者にそれぞれ適した技術を習得するとともに、楽しみながら健康づくり、仲間づくりを図ります。
	本陣体験講座 和本を作ろう	9/8(土) 基礎コース10:00~ 応用コース14:00~	豊橋市二川宿本陣資料館【豊橋市二川町 Tel.0532-41-8580】 申込：8/22(水)~ ※電話にて受付 対象：小学5年生以上(小学生は保護者同伴) 定員：各20名 ※定員になり次第締切 入場料：一般400円、小中高生100円 詳細： http://www.toyohaku.gr.jp/honjin/index.htm ○古くから伝わる製本技術である和綴じを用いて和本作りに挑戦します。

	名称	日時	開催場所・その他
◆ 講座・講習会	フルーツで美容・健康・食育	9/16(日) 13:30~15:30	東谷山フルーツパーク 【名古屋市守山区大字上志段味字東谷 2110 番地 TEL052-736-3344】 申込：8/1(水)~8/20(月) ※往復はがきに(1枚1人1講座)講習会名・講習月日・住所・氏名(フリガナ)・電話番号を記入のうえ申込(最終期限の消印まで有効) 定員：40名 ※応募者多数の場合抽選 受講料：無料 詳細： http://www.fruitpark.org/ ○フルーツの機能・はたらきを美容・健康・食育からわかりやすく楽しく学びます。
	名古屋造形大学公開講座 2012 第3回挿絵の世界 講師：足立ゆうじ	9/29(土) 14:00~15:20	メナード美術館 【小牧市小牧 TEL0568-75-5787】 申込：8/29(水)~9/25(火) 必着※往復はがき又はメール(zokokai@nzu.ac.jp)にて講座名、講師名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、FAXを記入し申込 受講料：無料 問合せ・申込先：名古屋造形大学 社会交流センター 公開講座係(〒485-8563 小牧市大草年上坂 6004) 詳細： http://museum.menard.co.jp/exhibition/lecture/index.html ○挿絵は、小説の世界観を読者に伝えるために描かれます。挿絵の歴史をひもときながら、光と影をキーワードに展開していきます。
◆ 展覧会・展示会	岡崎市日本多郎復原記念 徳川四天王本多忠勝と子孫たち 一岡崎藩主への軌跡一	7/7(土)~8/19(日) 10:00~17:00 (入館は 16:30 まで)	岡崎市美術博物館 【岡崎市高隆寺町 TEL0564-28-5000】 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日) 入場料：一般 1,000 円、小中学生 500 円 詳細： http://www.city.okazaki.aichi.jp/museum/bihaku/top.html ○本展では、本多家の江戸時代約 260 年の歴史を追うとともに、本多忠勝所用の黒糸威胴丸具足(重文)をはじめとする歴代当主の甲冑8領などを紹介します。
	常設展の企画 「三岸節子 石の風景・水の風景」	7/18(水)~9/30(日) 9:00~17:00 (入館は 16:30 まで)	一宮市三岸節子記念美術館 【一宮市小信中島 TEL0586-63-2892】 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日) 入場料：一般 320 円、高大生 210 円、小中生 110 円 詳細： http://s-migishi.com ○1970 年代から 80 年代に水の都ヴェネチアや、パリあるいはスペインのアンダルシアなど石造りの街で描かれた優れた風景画をご紹介します。
	太田幸夫の絵文字 デザイン展	7/21(土)~9/2(日) 9:00~17:00 (入館は 16:30 まで)	刈谷市美術館 【刈谷市住吉町 TEL0566-23-1636】 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日) 入場料：無料 詳細： http://www.city.kariya.lg.jp/museum/ ○「非常口」の絵文字で知られる太田幸夫(1939 年刈谷市生まれ)が実践するビジュアル・コミュニケーション・デザインの仕事を紹介します。
	企画展 戦国のあいち 信長の見た城館・陶磁・世界	7/28(土)~9/30(日) 9:30~17:00 (入館は 16:30 まで)	愛知県陶磁資料館 【瀬戸市南山口町 TEL0561-84-7474】 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日) 入場料：一般 600 円、高大生 500 円、中学生以下は無料 詳細： http://www.pref.aichi.jp/touji/ ○信長の時代、尾張の国の中核的な城館とマチ、やきもの、宣教師たちが見た愛知県域の姿などを通じて、戦国時代の人々の暮らし・モノづくり・世界との関わりを紹介します。

	名称	日時	開催場所・その他
◆ 展覧会・ 展示会	大正 100 年記念 「大正時代の蒲郡」	8/11(土)～9/2(日) 10:00～17:00 (入館は 16:30 まで)	蒲郡市博物館【蒲郡市栄町 Tel0533-68-1881】 休館日：月曜日・第3火曜日（祝日の場合は開館） 入場料：無料 詳細： http://www.city.gamagori.lg.jp/site/museum/ ○大正時代の資料・写真パネルなどを展示
	所蔵茶道具展 茶道具・取り合わせ の妙～あなたが茶会を 開くなら～	9/8(土)～12/2(日) 10:00～16:00	桑山美術館【名古屋市昭和区山中町 Tel052-763-5188】 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日 入場料：一般 500 円、中高大生 300 円 詳細： http://www.kuwayama-museum.jp/ ○さまざまな形、装飾が施された茶道具を鑑賞するとともに、季節や趣向を意識しながら、茶道具本来の「用いる」ことをイメージして作品をご覧ください。
◆ 遊び・ 体験	干潟の生きもの観察会 (三河湾環境再生プロ ジェクト)	7/21 (土) 10:30～14:30	東幡豆海岸 (西尾市東幡豆地内) 申込：6/8(金)～7/9(月) ※所定の申込書に必要事項を記入し、FAX(052-961-4025)又は電子メールで申込。 対象：どなたでも (小学生以下は保護者同伴) 定員：40 名 ※応募者多数の場合は抽選 参加費：無料 問合せ：愛知県環境部水地盤環境課 (Tel052-954-6221) 詳細： http://www.pref.aichi.jp/0000051076.html ○干潟の生きもの観察等を通して、三河湾の環境や恵みを体感できます！弁当・飲み物は持参してください。観察会で採取した貝類はお土産として持ち帰ることができます。
	森の教室 ー森の自然探検「森 であそぼう」ー	8/18 (土) 10:00～15:00	あいち海上の森センター【瀬戸市吉野町】 申込：～8/4 (土) ※はがき、FAX(0561-21-9298)又はインターネットにて受付 対象：小学生以上 (小学生は保護者同伴) 定員：50 名 ※応募多数の場合は抽選 参加費：無料 (ただし傷害保険料 1 人 30 円自己負担) 問合せ・申込先：海上の森の会 (Tel0561-21-9298) 瀬戸市吉野町 304-1「海上の森の会」事務所 詳細： http://kaishonomori.com/ ○森であそび、森に親しむプログラムです。弁当・飲み物は持参してください。
	ぽっぽ&ぴっぴちゃん のエコ教室	8/19 (日) 10:00～16:00	東邦ガス(株)ガスエネルギー館【東海市新宝町 Tel052-603-2527】 申込：7/1(日)～7/13(金)※当館受付、FAX(052-689-1629)、郵送 対象：愛知県・岐阜県・三重県在住の小学生(保護者の方は会場まで必ず同伴) 定員：20 名 ※応募多数の場合は抽選 参加費：無料 詳細： http://www.tohogas.co.jp/gas-enekan ○身近にある材料を使って、楽しい工作教室を開催
	夏休み子ども自然体験 キャンプ	8/29(水) 集合 9:45(金山駅) 8/31(金) 解散 15:45(金山駅) (2泊3日)	愛知県野外教育センター【岡崎市千方町 Tel0564-83-2221】 申込：7/9(月)～7/23(月) ※所定の申込書に必要事項を記入し、郵送または FAX(052-241-9103)で申込。 当財団ホームページからもお申し込みいただけます。 対象：小学 4～6 年生 定員：40 名 ※応募多数の場合は抽選 参加費：12,000 円 問合せ：公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 スポーツ振興課 (Tel052-241-9101) 詳細： http://aichi-kyo-spo.com/ ○ペットボトルロケットづくり、マスカみ、キャンプファイヤー等 (内容等は都合により変更になる場合があります。)

	名称	日時	開催場所・その他
◆遊び・体験	地引き網と火のつどい	9/8(土) 開始 13:00 9/9(日) 解散 13:00 (1泊2日)	愛知県美浜少年自然の家【知多郡美浜町 Tel.0569-88-5577】 申込：7/25(水)～8/8(水) ※はがきか FAX(0569-88-5385)に郵便番号、住所、全員の氏名、年齢、性別、学年、電話番号を記入し申込。(1家族につき1通のみ有効) 対象：小学生以上の子どもとその家族 定員：36家族(120名) ※応募者多数の場合は抽選 参加費：大人5,500円、中学生以下4,800円 詳細： http://www6.ocn.ne.jp/~mihama/ ○地引き網、魚さばき、野外炊飯、火のつどい
	バッタでオリンピック バッタリンピック	9/9(日) 9:30～11:30	豊田市自然観察の森【豊田市東山町 Tel.0565-88-1310】 申込：8/30(木)～9/9(日)9:00～電話で申込 対象：親子 定員：20名 ※定員になり次第締切 参加費：ひとりにつき100円 詳細： http://toyota-kansatsu.com ○秋の虫バッタを捕えて競争させよう。
◆芸能・映画	愛知県少年少女合唱連盟 第16回 合唱フェスティバル	8/26(日) 12:30～	愛知県芸術劇場 コンサートホール【名古屋市東区東桜】 申込：当日受付 入場料：大人(中学生以上)1,000円、子ども(3才～小学生)500円 問合せ：伊藤(Tel.0561-21-4934) 詳細： http://ameblo.jp/a-j-c-a
	ワクワク、オペラ体験 オペラ「ランメルモールのルチア」	9/16(日) 14:00～15:30(予定)	愛知県芸術劇場 大ホール【名古屋市東区東桜】 申込：はがき、FAX、メールのいずれかで事前申込 対象：小学4年生～中学3年生 (子ども一人につき保護者2名まで同伴可) 定員：200名 入場料：無料 問合せ：(公財)愛知県文化振興事業団(Tel.052-971-5609) 詳細： http://www.aac.pref.aichi.jp/sinkou/index.html ○オペラの魅力をいろいろな面から知っていただくイベント。
	第33回 かすがい日曜シネマ 映画「リトルランボース」	9/23(日) ①10:15～ ②13:45～ (開場は15分前)	文化フォーラム春日井・視聴覚ホール【春日井市鳥居松町】 文化フォーラム春日井・文化情報プラザでチケット販売中 問合せ：(公財)かすがい市民文化財団(Tel.0568-85-6868) 入場料：一般900円 詳細： http://www.lib.city.kasugai.aichi.jp/zaidan/
◆その他	レディースビギナー テニス大会(9月期)	9/11(火) 【予備日 9/18(火)】	愛知県一宮総合運動場【一宮市千秋町 Tel.0586-77-0500】 申込：8/2(木)～9/11(火) ※所定の申込書に必要事項をご記入、運動場窓口、またはFAX(0586-77-0699)にて申込 対象：一般女性 定員：ダブルス24組 ※定員になり次第締切 参加費：1組2,000円 詳細： http://homepage2.nifty.com/itinomiya/ ○女性を対象に、初心者・初級者が気軽に参加できるテニス大会です。11月、H25年3月にも開催します。
	自然を楽しむ会 ～こどもの国探検隊 (第4回)～アサギマダラ 観察会	9/30(日) 13:30～15:30 集合場所：中央管理棟 こども自然博物館	愛知こどもの国【西尾市東幡豆町南越田 Tel.0563-62-4151】 申込：当日受付 入園料：無料 参加費：無料 詳細： http://www3.ocn.ne.jp/~a-kodomo/ ○渥美守久先生の説明を聞きながら、園内の自然観察をします。大人の方も参加できます。

平成 23 年度 愛知県自作視聴覚教材コンクール最優秀賞作品

学校教育部門 〈ビデオ教材〉



「エコマンダーと探る ごみのゆくえ」

生涯学習部門 〈ビデオ教材〉



「ジャズの街 岡崎」

学校教育部門 〈コンピュータソフトウェア教材〉



「プラスチックの性質を調べよう」

ここで紹介した最優秀賞作品をはじめ愛知県自作視聴覚教材コンクールの入賞作品は、「学びネットあいち」の学習コンテンツガイド「自作教材からまなぶ」でご覧いただけます。

また、学習コンテンツガイドでは、この他にも様々な分野の学べる動画作品等を426件掲載しています。ぜひご覧ください。

<http://www.manabi.pref.aichi.jp/>

平成 24 年度 愛知県自作視聴覚教材コンクールのご案内

平成 24 年度の愛知県自作視聴覚教材コンクールの応募期間は、12 月 3 日から平成 25 年 1 月 4 日までとなります。応募を予定される方は、素材などの準備をお願いします。

詳しい応募要項は、生涯学習推進センターのホームページに掲載してあります。

URL <http://www.manabi.pref.aichi.jp/center/>

愛知県生涯学習推進センターのご案内

＜交通＞ 地下鉄名城線「市役所」駅下車、2番出口から東へ150m
 名鉄瀬戸線「東大手」駅下車、南へ100m
 ※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

＜開館日＞ 月曜日から金曜日
 (土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)は休館)

＜開館時間＞ 午前9時から午後5時まで

